

**〔訂正〕2月15日付けで資料提供した次の資料に  
次のおり修正がありました（2月15日修正）**



資料提供  
令和6年2月15日  
課名：平和推進プロジェクト・チーム  
担当者：松崎  
内線：2368  
直通電話：082-513-2368

**ユニタール 中東とアフリカの起業家育成研修  
研修生による湯崎知事への表敬について**

国連訓練調査研究所（ユニタール）広島事務所が実施する、中東とアフリカの起業家育成研修の研修生及び講師が、湯崎知事への表敬訪問のため、県庁を訪問されます。

**下記削除**

今年には南スーダン・イラク・ヨルダン・レバノンから約40名の研修生が参加され、当日は研修生と知事の歓談も予定されています。是非取材をお願いします。

**※ユニタール 中東とアフリカの起業家育成研修について**

- 日本政府が支援する南スーダンの支援事業及びイラク・ヨルダン・レバノンの支援事業の一環として行われる起業家育成ワークショップ。
- 参加者（オンラインで500名以上）は、営利・非営利を問わず、食糧危機、保健・医療体制の構築、雇用問題など、世の中の課題に対して新しい解決策を打ち出すビジネスモデルを確立するため、ビジネスプランをブラッシュアップし、具体的な事業化に向けて行動を起こすことを目指している。
- 今回来日する研修生は、既にスタートアップビジネス／プロジェクトを運営しているか、今後3～12か月以内に運営を開始することを予定している方々。
- 主な研修内容は下記のとおり。
  - ・ビジネスモデルの要素（想定顧客、価値提案、実施手段、事業内容、コスト等）
  - ・成果の連鎖と運営プラン（成果とインパクトの検証、リスク評価等）
  - ・投資家への提案（市場分析、財務、査定、効果的な提案方法、質疑への対応等）

**【表敬の概要】**

- 1 日時：  
令和6年2月19日（月）15:30～15:45
- 2 場所：  
北館2階 第一会議室
- 3 表敬者：
  - 研修生（約40名）
  - 三上 知佐 ユニタール広島事務所長
- 4 次第：
  - 三上所長挨拶（研修概要等）
  - 知事挨拶
  - 研修生代表挨拶
  - 歓談
  - 写真撮影
- 5 使用言語：  
英語 ※通訳の用意はございませんので、予めご了承ください。

6 その他：

知事表敬以外のお問い合わせにつきましては、別紙（ユニタール広島事務所プレスリリース）をご参照ください。

## 国連ユニタール、南スーダン、イラク、ヨルダン、レバノンの研修生を対象とした 起業家育成研修のワークショップを東京および広島で実施

日時:2023年2月14日(水)～2月23日(金)

場所:東京・広島市内・東広島市内

2024年2月12日、広島—[国連ユニタール持続可能な繁栄局](#)は、2月14日～23日の10日間、南スーダン、イラク、ヨルダン、レバノンの20代～40代の研修生約40名を東京および広島に迎えて、起業家育成研修のワークショップ「Great Ideas Space Venture Lab」(グレート・アイデア・スペース・ベンチャーラボ)を開催します。

本ワークショップは、参加者が食糧危機、保健・医療体制の構築、雇用問題など、現代社会が直面する様々な課題に対して、新しい解決策を打ち出すビジネスモデルを創り出すためのスキルやマインドセットを身につけることを目的としています。国内外の専門家や起業家を講師に招き、講座、グループワーク、現地視察、プレゼンテーションなどを通じて、日本や世界のスタートアップの実例と、広島の戦後復興の歴史から洞察を得て、自らのビジネスプランを構築し、持続可能な社会の実現を目指すリーダーを育成します。

本ワークショップには、広島ならではの気付きや交流を得るための内容も盛り込まれています。2月21日には、株式会社八天堂ファーム代表取締役 林義之氏を迎えて本ワークショップのテーマの一つである、農業分野での起業や、社会課題を解決するサステナブルなビジネスモデルについて考える講座を開催します。

また、2月20日は、City University in CanadaのDr. Jacqui Linderを講師に迎え、内戦や貧困等に直面している人々が起業やビジネスの場において、トラウマと向き合いながらどのようにより良い組織運営を行っていきけるかについて学び、研修生と意見交換を行います。

本ワークショップは、日本政府より支援を受け、2023年8月より実施している「南スーダンにおける食糧安全保障と持続可能な食糧システム構築のための緊急支援」および「イラク、ヨルダン、レバノンにおける健康安全保障及び新型コロナウイルスからの回復のための緊急支援」起業家育成研修の一環として開催しています。ワークショップの参加者は、オンライン研修に参加した約500名の中から、選ばれました。

### アジェンダ(抜粋):

視察や外部講師との交流等でメディアの方にお越しいただける主な日程は以下となります。

- 2月16日(金)10:30- 12:30 渋谷キューズ スタディツアー

- 2月19日(月)15:30-15:45 広島県知事表敬訪問
- 2月19日(月)16:00-17:00 平和記念公園・平和記念資料館見学
- 2月20日(火)9:00-10:30 Trauma-Informed Strategies for Effective Business Management (より良い組織運営のためのトラウマインフォームド戦略)講座  
講師:Dr. Jacqui Linder, City University in Canada (ひろしま国際プラザ)
- 2月21日(水)15:45-17:15 株式会社 八天堂ファーム 講座  
「農業×福祉の枠を超え、持続可能な利益循環をめざす『商工農福連携』とは」  
講師:株式会社八天堂ファーム代表取締役 林義之 氏 (ひろしま国際プラザ)
- 2月22日(木)16:30-17:30 修了式  
モデレーター:国連ユニタール広島事務所長 三上知佐 (ひろしま国際プラザ)

※2月16日の渋谷キューズ スタディツアーおよび2月21日の株式会社八天堂ファームの講座以外はすべて英語で実施予定。また、スケジュールや出席者は直前に変更になる場合があります。

### 株式会社八天堂ファームについて

商工農福連携で持続可能な利益循環構造を構築することで、従事される障がいを持たれた方等の雇用機会の創出・給与の向上や、農業領域・現代社会が抱える課題の解決を目指す地域商社です。

国連訓練調査研究所(ユニタール)は、1963年の設立以来、研修事業に特化した国連機関として、世界各国の人材開発を支えています。2022年には、395,000以上の方が受講。ジュネーブ本部のほか、ニューヨーク事務所、広島事務所、ボン事務所があり、様々なネットワークをもっています。2019年からは持続可能な繁栄局(Division for Prosperity)のもと、広島事務所と、ジュネーブ本部の財政・貿易ユニットの職員がともに、起業やリーダーシップ、貿易と金融、デジタル技術、軍縮などについてプログラムを展開しています。紛争後復興の過程にある国の人々への研修などには、原爆投下後から現在の平和都市に至る過程を一つの復興モデルとして講義に組み込むなど、平和で公正な社会の実現にも貢献しています。

日本での公的な支援組織として、2019年に一般社団法人国連ユニタール協会が設立され、国連ユニタールの広報・啓発活動に協力しています。同法人では、「スポーツと平和」、「SDGsと教育」、「女性のエンパワーメント」を柱とする事業も展開しています。